

JUCE

Message

大学職員情報化研究講習会 ～ 基礎講習コース ～

公益社団法人私立大学情報教育協会
大学職員情報化研究講習会運営委員会

委員長 木村増夫

Copyright 2012 私立大学情報教育協会

JUCE
2012

基礎講習コース開催の趣旨

- ▶ 大学職員の職務能力の開発・強化を支援する
- ▶ そのために、
 - ・ 情報通信技術 (ICT) を活用した教育改革の企画・提言力
 - ・ 教育・学習支援力
 - ・ 人材育成支援力
 - ・ それを支える持続可能な情報環境構築力等の養成を目的する
- ▶ 基礎講習コースでは

Copyright 2012 私立大学情報教育協会

1. 役割を認識する
2. 姿勢を身に付ける
3. 考察できるようにする

講 師
石井 博文 氏 (芝浦工業大学)

斉藤 和郎 氏 (札幌学院大学)

土肥 順一 氏 (京都産業大学)

参加者の基本的な姿勢

—大学を取り巻く環境の変化を意識して—

- まずは、全体像を考えよう！
- そして、分解して考えよう！
- 異なる視点を組み合わせて考えよう！

参加者の約束（1）

- 何かの理由で考えない人
- 何かの理由で口を開かない人

そんな人がいたら、

全員が参加できるような「場」を、
全員で考えて作ってください！

参加者の約束 (2)

▶ 集団思考のメリットを大いに活かそう

自分の姿を見るには鏡が必要なように、
他人の視点を持ち込んだときに、
はじめて自分たちの視点に気づく。
集団思考のメリット、
まさに、多角的な視点を、
持てることではないだろうか。

(森時彦『ファシリテーター養成講座』 (ダイヤモンド社 2007年)

Copyright 2012 私立大学情報教育協会

予測困難な時代を
生き抜かなければならない
若者や学生の力を
具体的に伸ばすために、
大学や教員、
社会は
今こそ行動することが必要だという
認識の共有が必要である。

大学を取り巻く諸状況等 (1)

■ 量的課題

- 18歳人口は、当面は120万人で推移
- 18歳人口だけでなく、多様な学生の受入

■ 大学教育の質

- 大学教育への学内外からの様々な指摘
- 教育の充実や組織運営の改革に努力
- 社会の要請に応え、学外に取組みを発信

大学を取り巻く諸状況等 (2)

国際化・情報化等が進展する
知識基盤社会において、
大学が、
人材育成、学術・文化の継承・発展、
地域の社会・産業への貢献に
果たす役割は重要。

「予測困難な時代において生涯学び
続け、主体的に考える力を育成する
大学へ」の報告書では、

大学を取り巻く諸状況について、
どのように言っているのでしょうか？
大学の責務とは？ 役割とは？
そして、その根底にあるものは？

「社会人基礎力」とは



➤ 平成18年2月、経済産業省では産学の有識者による委員会(座長: 諏訪康雄法政大学大学院教授)にて「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」を下記3つの能力(12の能力要素)から成る「社会人基礎力」として定義づけ。

<3つの能力 / 12の能力要素>

前に踏み出す力 (アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



- 主体性
- 物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力
- 他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力
- 目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



- 課題発見力
- 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力
- 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力
- 新しい価値を生み出す力

チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



- 発信力
- 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力
- 相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性
- 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力
- 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性
- 社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力
- ストレスの発生源に対応する力

基礎的・汎用的能力

1. 人間関係形成・社会形成能力
2. 自己理解・自己管理能力
3. 課題対応能力
4. キャリアプランニング能力

「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」概要
(中央教育審議会) 平成23年1月31日 答申

大学が育成する能力、人材とは

「予測困難な時代において
生涯学び続け、
主体的に考える力を
育成する大学へ」では！

中央教育審議会
大学分科会大学教育部会が
2012年3月26日「審議まとめ」
として公表

大学職員に求められる能力とは

私立大学における職員の役割から、
「求められる能力」を見る

1. 「ミッションの構築」
2. 「業務改善・改革」
3. 「業務の再設計」
4. 「組織の再構成」
5. 「情報システムの再構築」
6. 「職員の意識改革」

大学職員に求められる能力とは

大学改革を推進する！

新たな価値を創造する！



これを実現するために、「ICTを活用する能力」は必要不可欠な能力です。

JUCE

理想は大きく、やることはちまちまと

— 最高のもの（理想）に制限をおかず、
それを小さいことに生かせ—

“Non coerceri a maximo, contineri tamen
minimo, hoc divinum est.”

（出典：1640年に書かれた「一世紀の本」より）